

車の中で、唯一路面に当たる部分。

なんと、タイヤ1本の接地面積はわずか手のひら1枚分! 当然のことですが、タイヤがないと車は走れません(+_+) 内部の空気を高めることで形状を維持し、

車重を支えると同時にエアスプリングとしても機能するため 衝撃を和らげることが出来ます♪

タイヤの役割



① 車輌の重量を 支える

車体や乗員・荷物などの重量を支えます!



③ 路面からの衝撃を やわらげる

路面の凸凹によって発生する衝撃を 吸収し緩和します!



② 駆動力・制動力を 伝える

エンジンやブレーキのパワーを速やかに 路面に伝え、車を進めたり止めたりします!



④ 進行方向へ 曲がる

車輌の曲げる力を地面に伝えます!

タイヤサイズって何??

よく聞かれるのが・・・**タイヤサイズって何ですか?どこに書いてるんですか??**です! タイヤのサイズとはなんぞや??って方! 是非今日は覚えて行ってください☆



サイズはタイヤの側面に 表示されているんです♪ こちらのタイヤの場合・・・

195/60R17 90H

となります! でも、この数字ナニ?って なりますよね! ではでは、 ご説明していきましょう(^^)/

195 / 60 R 17 90 H サイヤの横幅 (mm) 扁平率(%) リム径(インチ) 速度記号

ラジアル記号

ロードインデックス



÷ タイヤ幅(mm) × 100 = 扁平率

ロードインデックス

規定の条件下でタイヤ1本で支えることができる 最大負荷能力を示す指数。 指数によって、負荷能力が変わります! タイヤのサイズやカテゴリーによって 最大負荷能力に対応する空気圧は異なります。 このタイヤの場合、600kgまで耐えることができます☆

速度記号

規定の条件下でそのタイヤが走行できる 最高速度を示しています。

ロードインデックスの指数と数値

このタイヤの場合、210km/hまで耐えることができます☆

LI	負荷能力(kg)	LI	負荷能力(kg)	LI 負荷能力(kg)		LI	負荷能力(kg)
60	250	75	387	90	600	105	925
61	257	76	400	91	615	106	950
62	265	77	412	92	630	107	975
63	272	78	425	93	650	108	1000
64	280	79	437	94	670	109	1030
65	290	80	450	95	690	110	1060
66	300	81	462	96	710	111	1090
67	307	82	475	97	730	112	1120
68	315	83	487	98	750	113	1150
69	325	84	500	99	775	114	1180
70	335	85	515	100	800	115	1215
71	345	86	530	101	825	116	1250
72	355	87	545	102	850	117	1285
73	365	88	560	103	875	118	1320
74	375	89	580	104	900	119	1360
						120	1400

速度記号とその速度 ※*ZR は速度カテゴリーです※

ŀ	タイヤ表示 速度記号	L	N	Q	R	S	Т	Н	٧	W	Υ	*ZR	(Y)
	最高速度 km/h	120	140	160	170	180	190	210	240	270	300	240km/h 超	300km/h 超

さて、タイヤのサイズについて、少しでもおわかりいただけましたでしょうか?? では次に、タイトルにあります、『<mark>タイヤ点検</mark>』について(M♪ どういう状態になるとタイヤが悪い状態というかというと・・・







ひび割れやタイヤの目の減り、 わかりますか?? これ、かなり危ない状態です。。 酷いときにはタイヤの中にある ワイヤーが飛び出てしまうことも(+_+) 本当に危険ですので、タイヤの点検は 定期的に行いましょうねる 当店ではオイル交換の際に タイヤ・空気圧の点検も行っております!

まだ大丈夫。まだ大丈夫。と思わずに、定期的にチェックを☆ そしてよく忘れられるのが・・・スペアタイヤ! スペアタイヤのチェックも忘れずに(><) 使っていないのに点検を行う必要があるのか?と思いますよね(・・) 空気圧の確認と、製造年数の確認をお願いしたいのです! でも、製造年数ってどこに書いてるの?って思いますよね?

YYY1423

タイヤサイズと同様、側面に 4桁の数字が表示されていて、 **前2桁**は製造年週、 後2桁は年を表します!

こちらのタイヤの場合、『1423』と書いてあります!なので・・・『2023年の14週目』に製造されたタイヤとなります!

スペアタイヤの製造年数のチェックも忘れずに! いざとなったときに使えないと意味がありません �� タイヤは車を走らせるにあたって大事な部品の一つ。 定期的に点検を行いましょうね♪